#### 平成28年4月末の特殊詐欺の発生傾向

長野県くらし安全・消費生活課

集計期間 H28.1.1~H28.4.30

(資料提供:長野県警察本部)

#### 1 認知状況

- 認知件数 85 件(前年同期比+3 件、+3.7%)、被害額 2 億 4791 万 1427 円(前年同期比 -3963 万 9790 円、-13.8%) 1 件あたりの被害額 約 292 万円
- 認知件数全体の40%がオレオレ詐欺で34件(前年同期比+1件)、29.4%が架空請求詐欺で25件(前年同期比±0件)、16.5%が還付金等詐欺で14件(前年同期比+4件)
- 被害現金等の詐取方法は、のべ138回のうち36.2%が振込型(ATM)で50回、18.1%が送付型(電子マネー)で25回、13.8%が手交型(呼出)で19回

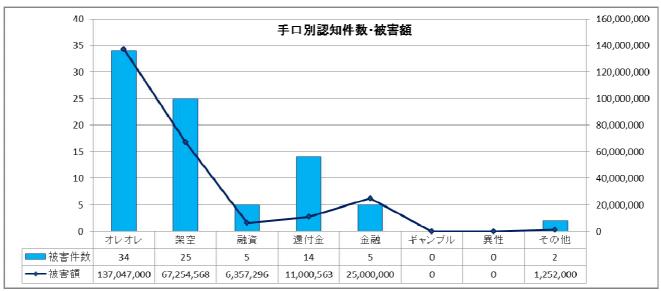
#### 被害額 (万円)

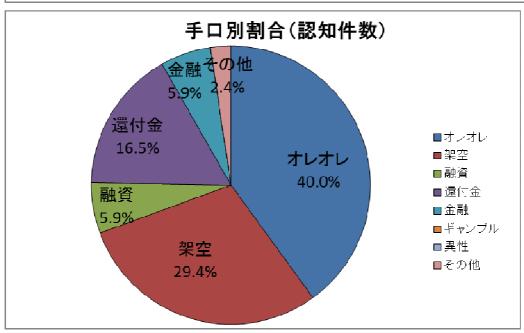


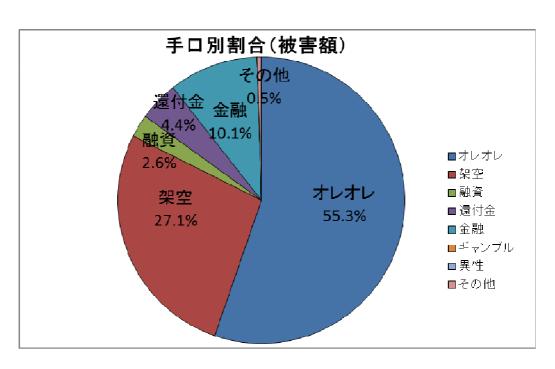
被害額の1万円未満は切り捨て

平成28年4月末 特殊詐欺被害認知件数・被害額 前年同期比(暫定値)

	医分		平成27年中		平成27年4月末	3	平成20年4月末			前年同類比	
	<u> </u>	件數	被害難(円)	件數	被害額(円)	件數	被害額(円)	件數	增減率	被害額(円)	增減率
	特殊詐欺 合計	297	805,615,311	82	287,551,217	85	247,911,427	3	3.7%	-39,639,790	-13.8%
	オレオレ新歌	119	284,572,000	33	103,300,000	34	137,047,000	1	3.0%	33,747,000	32.7%
	架座職求詐欺 (支払元帥款)	97	362,162,634	25	125,983,000	25	67,254,568			-58,728,432	-4 <b>6.6%</b>
內	職責保証金詐欺 (登しまず詐欺)	12	17,469,445	4	8,939,236	5	6,357,296	1	25.0%	-2,581 <b>,94</b> 0	-28.9%
	型付金等非数 (返L主寸非承)	45	49,144,152	10	8,107,901	14	11,000,563	4	40.0%	2,892,662	35.7%
	全議商品等専引名目の許赦 (もうかります事業)	15	72,926,000	8	28,210,000	5	25,000,000	-1	-16.7%	-3,210,000	-11.4%
訳	ギャンブルの語法情報提供名目の音楽 (もうかります音楽)	7	14,201,080	3	9,571,080			-3	-100.0%	-9,571,080	-100.0%
	異性との交配あっせん名目の事故 (和介します詐欺)										
	その他	2	5,140,000	1	3,440,000	2	1,252,000	1	100.0%	-2,188,000	-63.6%







平成28年4月末 市町村別特殊詐欺被害状況(暫定値)

						*	)及2	. 8	4	- 4	- 月末				リ个リン	训行	が木	計	が	一	か	い兀	百	ا ا									
	ļ	4_	特殊詐欺合語				オレオし	,			架空	į	長り込	め詐欺	融資			還付金				金融			ギャン		め詐欺し	<u>以外の特別</u>	<u>珠詐欺</u> 異性		1	その他	
		認知件數	被害金額	_	EM _				Ħ				Ţ		45	<b>推到</b> 基 女	20/4		_#		2014		<b>13</b>	. 2	_	,,v			蜡	43	abită.		盟
総総	数	<b>8</b> 5	247,911,427		女 58		137,047,00	0 9	25	25	67,254,568	8	4		6,357,296	<b>另 页</b>	14					25,000,000	2	3		3	X			<b>另</b> 女	2	1,252,000	3
1	Ž	N .			Ë										1,,																		П
自	1	<u>Ħ</u>						-																+									
ļ				-	١.,	40	80 147.07	,			4 004 000	_	_				l.	3.400.010			-	eca esa	<b>.</b> T	T								1 424.445	
Ċ		<b>8 23</b>	Z(AN)	<u>'</u>	"	13	25,817,00	4	ı	1	1,029,000	1	2				5	4,430,018	Ľ	4	1	150,000	<u> </u>	4							1	1,152,040	
厘果	Щ	曹						-																+									
¥	4 7																																
_	<u> </u>	_						-																4									
	月							+	-														$\vdash$	$^{+}$		-							H
ã	ŧ	<b>#</b> 2	7,970,000		2	1	9,970,00	0	1												1	2,000,000		1									
1	<u> </u>	<u>u</u>						-															$\vdash$	+		+	-				$\vdash$		H
Ŧ		<b>i</b> 7	15,000,010	2	5	6	14,100,00	0 1	4								ī	<b>000,0</b> 10		П				Ť									
Ę		1	3,000,000			1	7,000,00	_																									
ᄩ	<u> </u>		B,707,130	1	ł	2	2,000,00	0	2	ş	4,094,000		Ş	1	1,124,001	1	1	100.130		1				+									
Ť		Ħ																															
İ		0 2	1557,00		_	_		_		2	(5,522,000	1	1											_									
*		<u>ある</u> 配 1	31,029,123 624,060		3	Z	31,390,00	4	2	Н		H	H	1	124,000	1	1	480,123		Н			$\vdash$	+		+		$\vdash$		$\vdash$	$\vdash$		Н
ŧ	ķ	6 6	21, <b>101,</b> 212	1	4	2	21,000,00	0 1	Ī	2	101,000		2		n. (PVI		ı	400,212	L	1			Ħ	İ		İ	T						Ħ
ı	ÆΒ	1 1	634,568					F		1	834,568									П				Ţ		Ŧ							П
ĺ	<b>#</b>			-	┢			+	-			H	H			$\vdash$			-	Н			$\vdash$	+		+	$\vdash$	$\vdash$					H
	上牧	Ħ																															
	<u>*</u>	버						-															$\vdash$	+		-							
İ	個 末 祖 末	村																						T		+	T						
È	<u> </u>	<b>I</b>																															
	事 士 見			-				+	-											H				+		-							
	<u> </u>	Ħ																						t									
	1																																
	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	<u>4</u>	29/99,130		2			+	H	1	20,500,000		_				-	999,130		Н				+		+	+						
		Ţ,	66/106,149		-						2020120		۲					348.148		H				Ť									
	<b>5</b>	# 5	2,314,000	4	1					4	2,053,000	3	1	1	265,000	1																	
	¥ 0	#						+																+									H
								T																Ť									
	ケ 根 鳥							+																+									
	<u> </u>	Ħ			-			t																$\dagger$		+	H						
į		<b>8</b> 4	UR AT							1	5,175,000		2				L	利用	I												1	100,900	
l		<b>N</b> 2	14,250,000		2			+													1	14,750,000 0,600,000		2									H
ĺ	-	Ħ Ħ	quiqui																		•	4,00,000	Ħ										
L	# #	Ħ Ħ						-																-									
		#																						T		+	T						
l	£	Ħ																															
ķ.		相						+																+		-							
F	ŧ	Ħ																															
<u> </u>	*	村村						-																4									
ļ	1	#						+	-											H				t		+							-
	化	N .																															
	* ¶	<u>啊</u> 村						-																+									<u> </u>
E	Ħ	Ħ																															
t	Ā	<u>#</u>						-																_		_							
Ė		N 3	2,600,672	1	2			+		1	130,000		1	1	2,060,630	1	Т	499,134		1				+		+							
	Ħ	Ħ																															
		<u># 12                                   </u>	25,200,787	5	7	5	13,340,00	0 1	1	4	9,006,000	2	2	1	1,703,790	1	2	1,390,029	1	1			$\vdash$	+		+	-	$\vdash$					Н
				_	1	1	18,000,00	0	1	H		H	H	$\vdash$		$\vdash$				H			$\vdash$	+		+	+	$\vdash$		$\vdash$	+		H
	Ŧ	<b>村</b>	14,004,000					1	Ė			П	П										$\sqcap$	1									
	Ŧ	<b>市</b> 1	18,000,000																1	. 1				1		- 1							1
	Ŧ	市 1 村 村	18,000,000																-	Н			$\vdash$	+		+	$\vdash$	-					H
lt.	B B B E	市 1 村 村	18,000,000		1	1	2,000,00	0	1															+							F		
<b>建加坡山安麻生地</b> 太	B B B E	市 1 村 村 村 1 町 1			1	1	2,000,00	0	1																								
<b>建加坡山安</b> 麻生族	B B B E	市 1 村 村 村			1	1	2,000,00	0	1																								

※被害者の住居地をもとにした統計になりますので、警察署ごとの認知件数とは一致しません。

#### 2 阻止状況

- 阻止件数 142 件(前年同期比+64 件、+82.1%)、阻止金額 2 億 7345 万 3411 円(前年同期比 4179 万 3911 円、+18%) 1 件あたりの阻止金額約 193 万円
- 阻止件数全体の39%がオレオレ詐欺で55件(前年同期比+4件)、34%が架空請求詐欺で49件(前年同期比+41件)、25%が還付金等詐欺で35件(前年同期比+29件)
- 未然防止者の内訳は、39%が金融機関職員で55件、25%が家族で36件

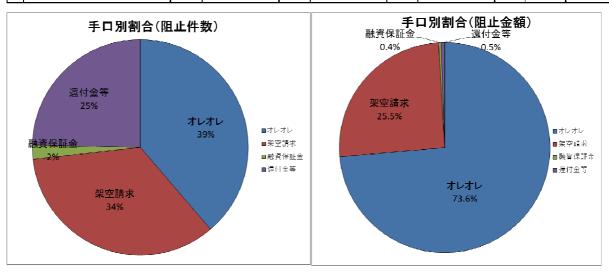
阻止金額(万円)



阻止額の1万円未満は切り捨て

平成28年4月末 特殊詐欺被害阻止件数・阻止金額 前年同期比

	EL 57		平成27年中	3	<b>平成27年4月末</b>	2	平成20年4月末			前年同期比	
	医分	田止件歌	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	国止件款	阻止金額(円)	阻止件数	堆減率	阻止金額(円)	增減率
	被害阻止 合計	330	761,286,997	78	231,659,500	142	273,453,411	64	82.1%	41,793,911	18.0%
	オレオレ書歌	173	621,040,000	51	205,370,000	55	201,285,600	4	7.8%	-4,084,400	-2.0%
	架空間求詐欺 (支払え詐欺)	60	88,448,200	8	11,138,500	49	69,621,107	41	512.5%	58,482,607	525.0%
內	融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	3	1,210,000	1	150,000	3	1,048,806	2	200.0%	898,806	599.2%
	運付金等詐欺 (選します詐欺)	47	2,471,797	6		35	1,497,898	29	483.3%	1,497,898	-
	金融商品等取引名目の事業 (もうかります事業)	5	14,024,000	1	1,000,000			-1	-100.0%	-1,000,000	-100.0%
R	ギャンブル必要法管機器供名目の言葉 (もうかります音楽)	4	2,062,000	1				-1	-100.0%		
	男性との交廓あっせん名目の音楽 (個介します詐欺)										
	その他	18	34,031,000	10	14,001,000			-10	-100.0%	-14,001,000	-100.0%



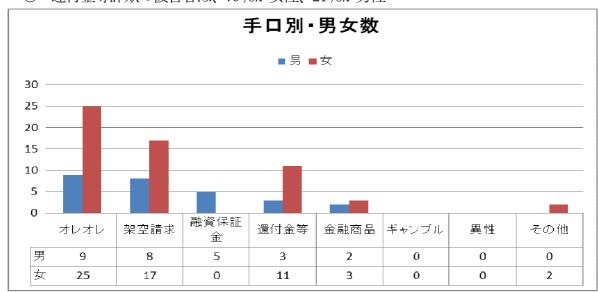
平成28年4月末 特殊詐欺被害の未然防止者一覧

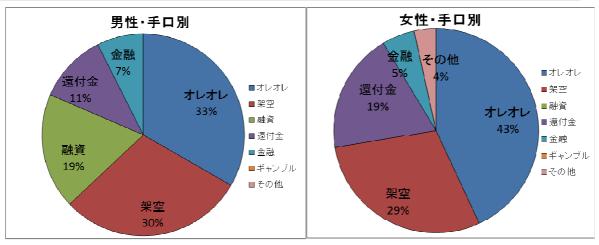
被害阻止者	#±54 =#- ₩#									阻止金額(円)
恢告阻止有	特殊詐欺	オレオレ	架望請求	融資保証金	這付金等	金融商品等	ギャンブル	異性紹介	その他	阻止並領(円)
金融機関職員	55	31	17	2	5					155,461,198
コンビニ従業員	21		17		4					3,558,693
運送業者	6	2	1		3					3,000,000
警察職員	4	1	2		1					1,715,000
家族	36	<b>2</b> 1	7	1	7					108,917,520
知人	3		2		1					301,000
一般人	1				1					
その他	16		3		13					500,000

※ その他は、県・市町村などの行政職員(12名)及び商業施設の従業員(4名)が被害阻止した数値

#### 3 被害者の男女別数

- 被害者全体の68%が女性(58名)、32%が男性(27名)
- オレオレ詐欺の被害者は、74%が女性、26%が男性
- 架空請求詐欺の被害者は、68%が女性、32%が男性
- 還付金等詐欺の被害者は、79%が女性、21%が男性





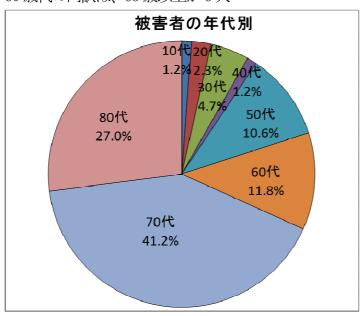
- 男性被害者は、オレオレ詐欺が33%、架空請求詐欺が30%、融資保証金詐欺が19%
- 女性被害者は、オレオレ詐欺が43%、架空請求詐欺が29%、還付金等詐欺が19%

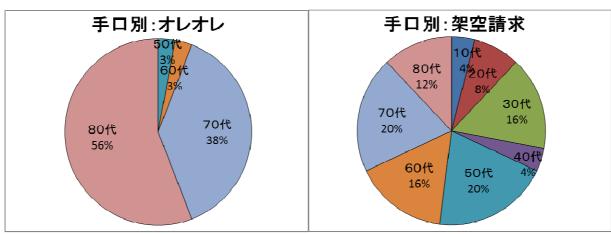
### 4 被害者の年代別

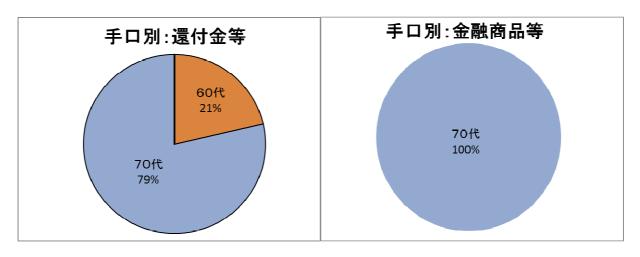
- 特殊詐欺の被害者のうち、60歳代、70歳代、80歳代で全体の80%を占めている。 (内訳:60歳代が11.8%、70歳代が41.2%、80歳代が27.0%)
- 全世代中、70歳代の被害者が35人で最多。

1	0代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
	1	2	4	1	9	10	35	23	0	85

60歳代の内訳は、65歳以上が6人



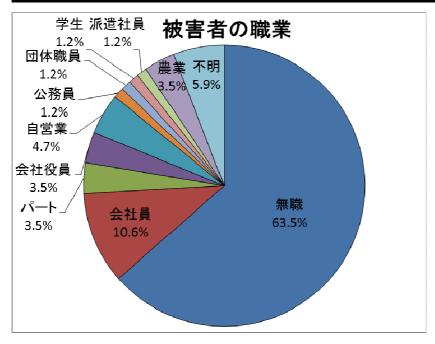




### 5 被害者の職業

○ 被害者全体の63.5% (54名) が無職、10.6% (9名) が会社員

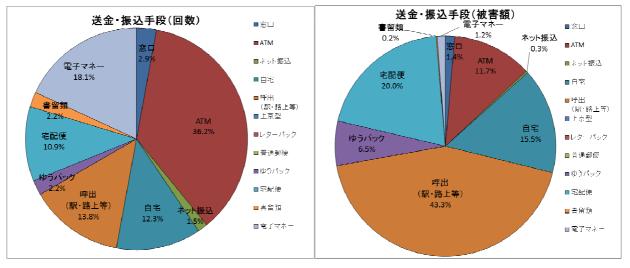
無職	会社員	パート	会社役員	自営業	公務員	団体職員	学生	派遣社員	農業	不明	合計
54	9	3	3	4	1	1	1	1	3	5	85



### 6 詐取(振込・送金等)方法(のべ138回中)

- 振込型は、詐取方法全体の 40.6%で ATM が 36.2%、窓口が 2.9%
- 手交型は、詐取方法全体の26.1%で呼出(駅・路上等)が13.8%、自宅が12.3%
- 送付型は、詐取方法全体の33.3%で電子マネーが18.1%、宅配便が10.9%

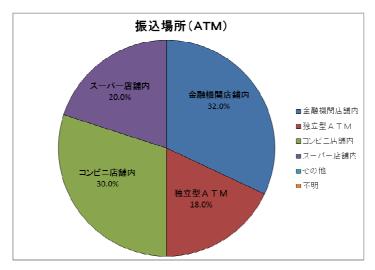
		振道	λ型		手交型									
	窓口	ATM	ネット振込	その他	自宅	呼出 (駅·路上等)	上京型	レターパック	普通郵便	ゆうパック	宅配便	書留類	電子マネー	合計
回数	4	50	2		17	19				3	15	3	25	138
被害額(円)	3,388,296	29,052,563	699,568	-	38,437,000	107,310,000				16,168,000	49,500,000	400,000	2,956,000	247.911.427



※ 手交型の呼出 (駅・路上等) は、県内の駅や路上などに被害者を呼び出して現金等を詐取すること

#### 【振込場所(ATM)】

	振込場所	金融機関店舗内	独立型ATM	コンビニ店舗内	スーパー店舗内	その他	不明	合計
Ī	振込回数	16	9	15	10	0	0	50



- ※ 独立型ATMは、金融機関が店舗や施設の外に設置したATM
- ※ その他は、金融機関がスーパーやコンビニエンスストア以外の店舗や施設内に設置したATM
- ※ 振込の回数は、のべ回数 (一人の被害者が複数回利用)

# 7 振込先の口座名義(のべ56回中)・送金先の宛名(のべ21回中)

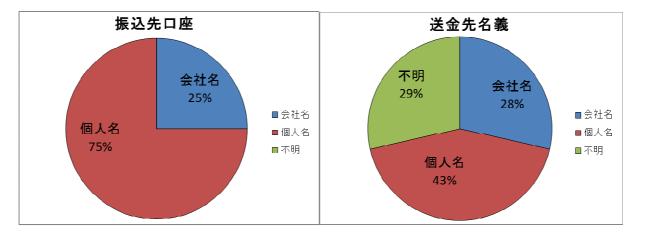
- 振込の場合、口座名義が個人名 75%、会社名 25%
- 送金の場合、宛先が個人名 43%、会社名 28%

## 【振込先】

口座名義	会社名	個人名	不明	合計
振込回数	14	42	0	56

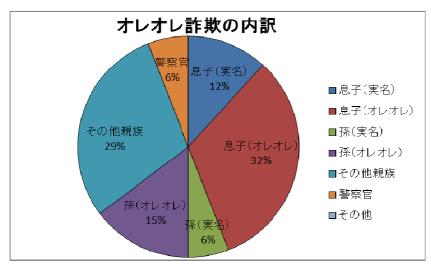
# 【送金先】

送金先名義	会社名	個人名	不明	合計
送金回数	6	9	6	21



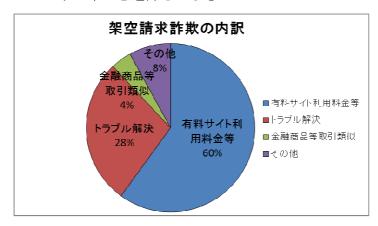
### 8 手口別特徴

- (1) オレオレ詐欺
  - オレオレ詐欺の内訳 (34 件中)
  - 実名を言わず「オレオレ」などと息子を騙るものが11件、その他の親族が10件



### (2) 架空請求詐欺

- 架空請求詐欺の内訳(25件中)
- 有料サイト利用料金等の名目が 15 件、トラブル解決が 7 件、25 件中 14 件は被害者に電子マネーを送付させるもの



- ※ トラブル解決は、名義貸しが法令違反である等と架空の事実を口実にし、トラブルを解決する名目で被害者から現金等を送金させだましとること。
- ※ 架空請求の金融商品等取引類似は、音声通信手段等のみにより、金融商品等の取引を名目に被害者から現金等を送金させだましとること。
  - 架空請求詐欺の詐取(振込・送金等)方法(のべ65回中)

